

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年4月26日 19時00分 ～ 20時30分
開催場所	福江公民館
出席議員	(班長) 中河哲郎 (司会) 野角満昭 (記録者) 大藤匡文 (議長) 大前寛乗 (副議長) 若杉輝久 (班員) 村井孝彦, 野角満昭, 末包保広, 植條敬介 前川昌也, 大藤匡文, 中河哲郎
参加市民数	24人
実施内容	議会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 大前寛乗 ・出席議員自己紹介 ・新年度予算の概要 前川昌也 ・委員会報告 総務消防委員会 植條敬介 教育民生委員会 末包保広 市民建設委員会 村井孝彦 ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶
	質疑応答 <p>予算の概要, 委員会報告に対する</p> <p><質疑> 予算の概要について, 人口の減少, 大手企業の撤退とか, 企業誘致などが進まないと思いが、収入増加策についてお伺いしたい。</p> <p><答弁> 人口の減少傾向, 大企業が撤退しているということは肝に銘じています。そのうち, 人口の定住化ということで, 先ほど出ましたいろいろ, 小さい施策ですけれども, まあ何も手をこまねいてしないよりも, やっぱり少しずつでも施策を積み重ねていこうという事で, 新婚さんの家賃補助とか, これまで保育料の10%減等を実施しています。これがカンフル剤になるというか, 大きな改革というのは, なかなか私たち日頃考えているんですけど, なかなか出てこないところがあります。まずは, 人口をこれ以上減らさないようにということ。それで, 地方交付税の交付額も減少しています。それぞれが心得て, 市長サイドとともに取り組んでいかなければならないと思っています。</p> <p><答弁> 企業立地推進のために, 助成金を坂出市も交付しています。例えば1億円以上の固定資産税がかかるような企業がきたところ, 中小企業ですね, そういったところに5%の助成金を交</p>

	<p>付しています。簡単に説明しますと、24年度で、三菱樹脂、さぬき丸一製麺、石垣。新規雇用人数として、37名。そのうち市内雇用で18名。25年度は協和科学、丸一物産、さぬき丸一製麺で55名。そのうち市内雇用で19名。26年度が、UTEと富士運送、海の幸ふれあい市場、さぬき丸一製麺、わらべや関西で142名。企業立地担当課が、十分に企業のいろんなニーズを把握して、今後、行政がどういったことをやっていけるかということ、しっかり考えていただいています。</p> <p><質疑> 今の質問に関連して、都市間競争が一段と激化していると思います、企業誘致にしても定住人口増加にしても。香川県内での競争と考えた時に、例えば、丸亀市に住むより坂出市に住んだ方が有利だということ定住人口が増えますね。今の新婚さんの家賃補助というのは、坂出市の地域事業であって、どこもまだやってないことなんです。企業誘致助成についても、各市町村に比べて、ここが坂出の強みであるとか、そういったことを聞かせてもらいたい。</p> <p><答弁> 先ほどの企業誘致促進の助成金にしても、他市では、例えば投下固定資産額が1億円のところを5千万に下げてもらったり、3千万にしたりということを実施しているところもあります。それだけが企業誘致のメリットであるかというのは非常に大きな課題だとは思いますが、そのあたりも含めて、他市と変わらないような条件であるとは思っています。また、現在、立地する企業がもちろん重要ですから、企業がどのような条件をこの坂出に求めているのかということ、十分を十分に研究していかなければならないとも思います。</p> <p>新婚世帯の家賃補助については、近隣他市では実施していないと思います。これが1つの起爆剤になるかは分かりませんが、これで終わりというのではなく、若い子が定住してくれるような施策・事業を今後もっともっと、皆さんの意見というのは行政の方もしっかり聞いていただいていますので、その意見を、十分に反映し、他市に比べると、なかなか坂出やるやないかと言えるような町にしていきたいと思っています。</p>
意見交換	<p><意見> 隣の宇多津町、国分寺町は非常に発展、人口も流入していると思います。坂出市が先輩の市でありながら西と東はものすごく繁栄して、坂出でなかったらダメなんや、丸亀はおいという時代もあったと思うのです。それがもうこのような状況で、両隣に挟まれて追い越されているという現状を市がどのように捉えているかということをお聞かせ願いたい。</p> <p><答弁> 現状について、我々としても、また市長も同じだと思</p>

いますけども、決して手をこまねいているというわけではございません。人口増加策については、ご意見・ご要望、その他の事でもいただいています。もうお分かりとは思いますが、これをしたら人口が増えるという特効薬があれば、もう万難を排してそれに邁進するのですけれども、なかなか万能薬といいますか特効薬がありません。ですから、企業誘致であるとか、様々な婚活・新婚であるとか、また、さかいでまるもですね、ひとつ坂出のイメージを上向きにするという政策であります。人口が減った原因というのは様々な要因が挙げられていますが、以前の線引き制度の中で、市街化調整区域に坂出のほとんどの部分はいってましたので、その市街化調整区域には実は新家といいますか新築の家が建てられないというような状況が長らく続きました。それが、10数年前にやっと、その市街化調整区域を外すのが国から県にその権限が委譲されて、県との協議で外せたと。実は、毎月の人口減が、50人も60人もあったと。それが無くなって、少し減った時期があったのですが、最近またちょっと増えていますけど、そういう様々な状況の中で、坂出市の人口が減ってきた。それに対して、我々も、市長部局と一丸となって、人口を増やしていこうと努力しているのですが、中々前へ進まないのが現状です。我々も一生懸命考えて意見を出していますが、市民の皆さんからも、是非とも様々な意見を寄せていただきたい。我々真剣に議論してまいりますので、よろしくお願いを申し上げます。

<意見> 議会改革で、せっかく対面式の議場になったんですけども、今、国会の予算委員会のように一問一答形式ですよ。わざわざ質問者も議長の前へ行くし、答弁するほうも、議長の席の前へ行く。これ、なんか無駄なような気がします。また、下を向かないで答弁できるような形式にできないでしょうか。

それと、にぎわいについて、塩まつりなどの大きな行事が街中で開催されなくなり、商店街は全く関係ない状態になっています。これで、商店街でにぎわい創出と言っても、意味がないような気がします。

<答弁> 今言われたような議論もいたしました。大変時間の無駄の多い、画面にいちいち出てきてということですが、議会運営は議会によって様々です。我々も各地方自治体へ視察に行きまして、今の我々のようなかたちで運営しているところもありますし、違う方式で行っているところもあります。ですから、この話を持ち帰って、今おっしゃられたことも議論したいと思います

<答弁> 皆さんの思いというのは何であの商店街がという思いですよ。昔の土曜デーなんか片時も忘れてもいけない、そうい

う時代の思いがあるもんだから。今おっしゃられた塩まつりについて、私は彼らの活動を尊重したいと思います。一生懸命 J C だとか、商工会議所の青年部が行っている土曜デーとか、彼らは本当に自分たちの将来を見越して、こういう町にしなくちゃいけないということで一生懸命やっているのだから支援をします。商店街も今回、何十万か予算をつけて、5年計画で商店街の活性化を考えようと言っているのは、行政が考えてもダメなんです。やっぱり地元が、地元の力で自分たちの街をなんとかしようという気持ちがなかったら、物事は進まないんですよ。だから今回は、商店街が自らそういう5年計画を立てていく。5年先を見据えた将来の活性化を支援するという施策をとった。やっぱり我々が自分の町をどれだけぎやかにする気持ちを自らなかったら、行政にまかせればいいという話ではいけないと思います。

<意見> ただね、坂出市の例えば商店街の人達がそっぽ向いた行事になっている。なんか行事しても結局商店街がのってこない。そういう行事をなんぼしたっていかん。

<答弁> その点に関して、例えば今第3日曜日に坂出の駅で『楽市・楽座』、今日は第4土曜デーでやってますよね。その前の日曜日が『楽市・楽座』。その中で、商店街の方はもちろんですが、坂出のいろんな商店、事業をしている方の中には、是非、町の活性化に協力したいという人もたくさんいらっしゃるわけです。それ以外に『あまからめぐり』や『まち歩き』など、自ら積極的に行動しようという方はたくさんいらっしゃいますので、いかにその方たちの協力をいただき、商店街や周辺を活性化していくか。商工会議所青年部を含めて青年会議所・地域の方も意識ある人はいらっしゃるのだから、地道にやっていくしかないと思います。5月の18日が塩まつりですが、今回は第3日曜日ですから、記念公園会場に『楽市・楽座』を移して、塩まつりと『楽市・楽座』を一緒に開催します。一つ一つの積み重ねだと思うので、それには行政もしっかりと協力をし、もう少し連携を深めて、市民にもPRもしないといけないし。おっしゃることは十分に理解できますので、今後ともご支援いただきたいと思います。

<要望> 以前にお願いしたこともあるのですが、公民館でこういう会議があると、遠い方は車で来るわけです。ここは駐車場もないので、道路沿いに車を置くことになります。選挙の投票所にもなっていることから、ここに5台でも10台でも置けるような駐車場をこの機に作っていただきたい。

それともう1つ、この地区は前々から道路が狭隘で、金山小学校からずっと東に抜ける道、それとここからマルヨシの方へ抜け

る道，車がスムーズに対向できんというような状況になっています。広げるといって大変なことです，少しでも広がれば，交通の便も良くなるように思うのですが。これも何回もお話し，要望を出したことがあります，そのままの状況です。よろしくお願ひしたいと思ひます。

<答弁> 今の話を承っておきたいと思ひます。

<要望> この公民館というのは，市の所有です。下が借地になっているのです。建物が老朽化していて，次々修繕している。今の話にあったように，この地域に，駐車場を備えた集会的なものできないか。私もちょっと考えたことがあるんですけど，丁度御大師池の向こうの笠山の麓のあたりどうだろうかと思ひています。南部保育所や南部公民館があるが，ちょっと不便なので。地区で活用できるようなものはできないか検討していただきたいと思ひます。

<答弁> 分かりました。

<意見> 教育長の文章を何かで読んだのですが，学校の統廃合を，今のところは考えていないというようなことを書いてあったと思ひのです。他市では，大きな統廃合が行われようとしています，坂出の方はどうなのだろうか，改めて心配になりました。特にこの金山地区では，金山小学校が東部小学校に統廃合されるという話が前にありましたが，それは前市長の時なのですが，それは今どうなっているのか，今後どうなっていくのかということをお教えください。

<答弁> 今のところ，統廃合の計画時と比較して，児童数も激減はしていない状況です。そういうわけで見直していくということで，一般質問の答弁として私の方は受けている。当初からいうと，坂出小学校の次が東部中学校と坂出中学校という順番があったのですが，検討，今から見直していくということで，いつになるか分かりませんが，最初の計画よりは変わってくると思ひます。また，その辺については報告させていただきたいと思ひます。色々な部分で新聞に載ったりすると思ひますけど，ある程度答えが出ますと，出していけると思ひますので，今のところは見直しているところなんです。